

入院診療計画書 「乳房切除術 を受けられる

(病名) 右 左 乳癌

さんへ」

(症状) 特記事項なし

(説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族)

確認サイン

経過	入院～術前日		手術当日		術後		退院時		確認サイン
月日・曜日	/		術前		術後		術後1日目		2～7日目 / ~ /
到達目標	入院当日から手術前までのスケジュールがわかる。		手術後の安静を守ることができる。		離床やリハビリステップの必要性がわかり練習をおこなうことができる。				
治療処置	腋窩の除毛を行います。	午後からの手術の方は術前点滴を行います。		リカバリ室に入室します。胸部に管が入っています。膀胱に管が入っています。点滴と抗生剤を行います。	膀胱に入っている管を抜きます。管を抜いた後、最初の排尿時はお知らせ下さい。	胸部の管を抜きます。	次回受診時に創部の確認、エコーにて漿液腫の有無の確認をします。		
手術	□無 ・☑有 (術式: 右 左 乳房切除手術 )								
検査	採血、エコー、シンチなどの検査が必要時にあります。							※腋窩リンパ節(脇の下)を郭清した場合は、入院期間が2日ほど延長になります。	
薬剤服薬指導	服薬指導をいたします。日頃飲んでいる薬があれば教えてください。21時に下剤を飲んでいただきます。	必要時ご説明いたします。						創部用のテープを、購入していただきます。	
全身管理	体温、脈拍を1日2回、血圧を1日1回測定します。手術前日は4回測定します。	朝6時に体温、脈拍、血圧を測定します。	体温、脈拍、血圧を 15分毎に4回、30分ごとに2回、60分毎に1回測定します。		体温、脈拍、血圧を1日4回測定します。				
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 夕食までは普通食がきます。24時以降は飲食できません。必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います。					飲水ができます。 食事は全粥から1食上がりで、徐々に常食になります。			
安静度	制限はありません。 			ベッド上安静です。寝返りはできます。 		座ったり、歩行したり離床を進めましょう。機能訓練リハビリステップ①を始めます。		機能訓練リハビリステップ②③④⑤を行いましょ。	7日目からは両腕の挙上運動を行いましょ。2週間後には挙上フリーになります。
清潔	除毛したあとに入浴、洗髪を行っておきましょう。爪を切っておきましょう。	朝8時までにシャワー浴を行いましょ。				ベッドの上で身体を拭いて着替えをします。(看護師がお手伝いします。)		管が抜けたらシャワー浴を行うことができます。	
患者・家族への説明	看護師が病棟をご案内し、入院生活や手術の必要物品のご説明をいたします。主治医より手術説明があります。手術に際しての同意書が必要になりますのでご提出下さい。治療・福祉などのご相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください。		主治医が手術の結果をご家族の方にご説明いたします。ご家族の方は病棟でお待ち下さい。		機能訓練表のご説明に参ります。		看護師から退院時後の生活上の注意点について説明いたします。診断書が必要な方は外来受診の際に書類をご提出ください。		

※ 症状により、予定と異なる場合があります。わからないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※ なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

( 病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名